



へいま益美

日本共産党久喜市議団 NO 5

元気じるし

平間ますみ活動ニュース発行 2016 年 10 月 13 日 久喜市本町 8-4-1 ☎ 23-9519

9 月 1 日から 29 日まで **9 月議会** が開催されました。
一般質問の報告を行います。

生活のご相談はお気軽に **へいま益美まで**

0480-23-9519

「日本共産党久喜市議団ブログ」

更新中です ☞ **検索**

住宅リフォーム助成制度の創設を求めました

市の住宅に関する助成制度は「建築物耐震補強等助成金交付事業制度」がありますが、この制度は、昭和 56 年以前の建物対象であり、耐震診断、補強工事に限られています。利用は昨年 27 年度 2 名で、金額は 105 万 3 千円です。26 年度・25 年度と同じような数字で利用者が少ない状況です。

お風呂の改修や、バリアフリーにしたい等、住宅リフォームを希望する方は数多くいます。昨年の 6 月議会でもこの問題を取り上げました。その時の調査では市内 3 社の建設会社で、東日本大震災後の 2 年から 3 年の間に、1500 件から 1600 件の受注があり、金額は 9 億 3 千万円にも上っています。市長は「個人の資産を増やすことになるので考えていない」と常に答弁していますが、今、国でも、県でも地域経済の活性化だけではなく、人口減少対策の一環としてもこの制度を推し進めています。

利用の少ない現在の制度だけで対応すべきではなく、市民の要望が多い、**住宅リフォーム助成制度を創設すべきです。実現まで取り組んでいきます。**



就学援助金の支給を入学前に

現在就学援助金は、入学後の 7 月・12 月・翌年 3 月と 3 回に分け支給されています。しかし、利用している生活困窮者の方にとっては大きな負担になっています。

今年 2 月、公立中学校で制服が買えなくて入学式を欠席し、その後も登校しなかったという報道がなされています。実態に即した支援にするためにも、中学校入学前に新入学生徒学用品費の支給を行い、保護者の負担を軽減すべきです。

五領橋を中心として浚渫を

昨年の 11 月議会でも質問しました。現在五領橋付近は土砂がたまり、川底が浅くなっています。この地域はこれまでも大雨による被害が出ている場所です。今 39 棟の住宅が建設されており、雨水対策が求められています。

☆ 11 月に浚渫（土砂取り除き）を行うとの答弁がありました。



(実物とは違います)

配食サービスの改善を

市では高齢者の福祉サービスとして配食サービスを行っています。この制度は見守りも兼ねているということで多くの方から喜ばれ、現在 428 の方が登録し、利用しています。メニューが 1 つだけなので、増やしてほしいという要望があり、質問しました。☆充実させていきたいとの答弁がありました。

6月議会の報告が遅くなりました。申し訳ありませんでした。



6月6日から7月1日までの26日間の会期で6月議会が開催

- 一般質問 ①特定健診受診率向上に向けた取り組み
②ごみ処理の改善について
③河川等水質調査結果について
④参議院選挙を前に選管は準備を万全に

特定健診受診率向上の取り組み

国保中央会の調査によると、40歳から74歳が対象になる特定健診は、全国的に受診率が低く、615万人にとどまり、健診率は対象者の33.2%になっています。特定健診を受診し、健康維持を行うことは医療費の削減につながり、また、健康な日常生活を行う上でも重要です。かかりつけ医の協力も得ながら受診率を上げる必要があるとの思いから質問をしました。

久喜市における平成26年度の対象者は、2万9,511人、受診者数は1万2,273人、受診率は41.6%となっています。26年度の目標45%をクリアしていません。27年度50%、28年度55%、29年度60%と高い受診目標を設定しています。

久喜市は目標達成のために休日、夜間対応を行っています。更には広い範囲で医療機関と契約をしているので、久喜市以外でも受診はできますが、受診率向上は行政だけの力では限界があります。対象者の方が通っている「かかりつけ医」でも受診をすることができます。行政と一緒に頑張って取り組むことが、必要です。



(我が家の、かかりつけ医です)

東京理科大跡地の有効活用

また、市内小中学校すべてに対応できる「給食センター」も新設される予定です。今回の事業は久喜市の将来を左右するものです。将来の子ども達に負担を負わせる財政面では、全体の総工費も示されていません。また、環境面でも騒音対策や、交通渋滞など、不透明な部分が多すぎます。市民の皆さんから寄せられた意見、要望を十分に検討し、議会においても十分な審議をおこない、慎重に進めていく必要があります。



図書館、久喜西児童館・子育て支援センター、教育ホールなどの設置が予定されています。

10月3日(月)市民の皆さんと一緒に、東京理科大跡地を見学してきました。この跡地は東京理科大学の撤退に伴い、4割部分を市が寄付を受けたものです。市民の皆さんに活用方法についての意見を募集するパブリックコメントを実施し、9月議会に基本的な計画案が提案されました。「子育て教育センター」として位置づけ、教育委員会事務局、こども

編集後記

6月議会・9月議会合併での報告になり、スペースの関係で詳細についてご報告ができません。「日本共産党市議団ブログ」での市議団ニュースなどをご覧ください。

6月議会から委員会の交代がありました。私の属する委員会・議会は次の通りです。

★教育・環境常任委員会 ★圏央道対策特別委員会 ★広域利根斎場組合議会議員